

福祉文教

開催日

9月 2日
9月 9日

一般会計

母子家庭等自立支援事業

Q 対象者は何名であったのか。また、どのような資格を取得し、その後、どうなったのか。

A 対象者は、3名で、理学療法士、看護師、介護福祉士の資格を取得し、現在就職されている。

がんゼロ作戦事業

Q がん検診の若い世代へのさらなる周知をどのように考えているか。

A がん検診の無料クーポンを節目年齢に送付し、勧奨している。また、各種教室、講座等においての個別勧奨やLINE等の配信による受診勧奨及びクーポン券未利用者への再勧奨など様々な機会に周知を行っている。



未来にはばたく児童生徒応援事業

Q 事業の実施により授業時数の確保など、学校に新たな負担となったのではないか。

A 適宜、臨時校長会を開催し、事業計画段階から学校と十分な協議を行い、理解を求めた上で実施した。

人工芝多目的グラウンド整備事業

Q グラウンドが完成した際のイベントなどの検討はあるか。

A 完成の際にこけら落としイベントを実施したい。

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業

Q たつの健康サポートプログラムについて、事業の内容はどのようなものか。

A 特定保健指導対象者に対し、動機付け支援と積極的支援として、面接、電話、支援レターの送付を行うものである。

介護保険事業特別会計

介護用品支給事業

Q 対象者の要件はどのようなものか。

A 市内に住所を有し、市民税非課税世帯で、自宅で生活している要介護4又は5の寝たきりの高齢者としている。

経済建設

開催日

9月 3日
9月10日

一般会計

ベビー木育ギフト事業

Q 反響はどうか。

A 申込割合は94%、贈呈数は373件となり、対象とならない保護者や、これを見た市外の方からも直接業者へ問合せをするなど、好評であると受け止めている。

創業支援事業

Q これまでの補助件数は何件か。また創業支援後、3年間事業を継続しないといけないと思うが、その途中で閉業された事業者は今までおられたのか。

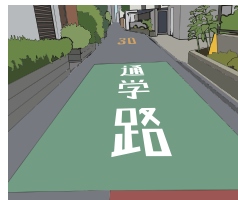
A 制度創設から47社が創業されており、3年を経過した後に廃業された事業者はいるが、いま現在の事例はない。

交通安全施設整備事業

Q カラー舗装とあるが、これはグリーンベルトのことか。また、自治会等からの要望で工事をされているのか。

A カラー舗装は、グリーンベルトのことであり、各小学校から教育委員会に提出を受けた危険箇

所に対して、通学路安全対策プログラムに基づいて、教育委員会、道路管理者、警察が協議、対策の推進を図っている。



竜野駅周辺整備事業

Q 竜野駅北側の駐輪場が、今の駐輪枠では収まっていけないのが現状であり、北側の駐輪場を広げる必要があると思うがどうか。

A 国道2号沿いの駐輪スペースに空きがあるため、そちらへ誘導しており、周知徹底できるよう取り組んでいく。

住まいの耐震化促進事業

Q 各地で地震が起こっているが利用状況はどうか。

A 高額な工事ということもあり6棟の実績であるが、今後もPRに努めていく。

国民宿舎事業会計

Q 志んぐ荘の定員稼働率が20%前後で推移していることについてどのように認識しているのか。

A 定員稼働率は高くないが、これを向上させることが収益と利用者の増加となるので、事業者に対して尽力をお願いしている。